

【助産診断・技術学】

科目名	助産診断・技術学Ⅲ 産褥期・新生児	講師名	①専任教員 (19)	学年	1	履修期	第1学期				
単位	2単位		②岡山医療センター助産師A (6)								
時間数	45時間		③専任実習指導者 (10) ④岡山医療センター看護師A (8) ⑤岡山医療センター看護師B (2)								
講師実務経験	講師①②助産師としての実務経験あり										
授業概要	産褥期・新生児における助産過程の展開に必要な診断と技法および助産の実践に必要な基本技術を習得する。										
授業科目目標	1. 正常な産褥経過を理解し、正常からの逸脱の予防と異常の早期診断を行い、正常な産褥経過を促進するための知識と技術を習得できる。 2. 正常経過にある新生児の診断と正常逸脱状態にある新生児、低出生体重児、早産児のアセスメントとそのケアが理解できる。										
授業内容	講師① 19時間 (試験1H含む) 第1回 1. 産褥期の助産診断と助産過程の展開 1) 産褥期の助産診断、診断類型 2) 産褥期の経過診断 産褥復古の診断、分娩状況が産褥経過に及ぼす影響の評価 3) 産褥期の健康生活診断 基本的ニード、心理的側面、社会的側面、出産育児行動 第2回 2. 新生児の助産診断と助産過程の展開 1) 新生児の助産診断、診断類型 2) 新生児の経過診断 (1) 胎外生活適応の診断 (生後24時間以内) (2) 新生児の成熟度評価 (外表的所見、神経学的所見) (3) 黄疸の評価、生理的变化の正常逸脱 3) 新生児の健康生活診断 (1) 養護、養育環境 第3回 2. 産褥期の助産診断 (岡山桃子 事例) 1) 産褥1日目の助産診断 第4回 3. 新生児の助産診断 (岡山桃子 事例) 1) 生後24時間以内の助産診断 第5回 2. 産褥期の助産診断 2) 産褥4日目の助産診断 第6回 3. 新生児の助産診断 2) 生後4日目の助産診断 第7～9回 4. 産褥期の保健指導の実際 1) 退院指導 2) 社会資源の活用 他					講義	講義	講義	講義	講義	演習

【助産診断・技術学】

	<p>講師② 6時間</p> <p>第10回 5.産褥期の助産ケア 1)産褥復古を促すケア 2)日常生活の援助、不快症状とセルフケア 3)育児技術の指導 4)親役割獲得の支援 5)退院後の継続ケアと地域社会資源の活用法</p> <p>第11回 6.産褥期の正常からの逸脱の診断とケア 1)正常逸脱が予測される分娩状況とリスク査定 (1)分娩損傷(会陰裂傷Ⅲ度以上、外陰血腫) (2)弛緩出血後 (3)子宮復古不全のリスク因子</p> <p>第12回 2)産褥期の異常症状とケア (1)産褥熱、尿路感染症 (2)恥骨結合離開 (3)マタニティブルー、産褥期精神障害 (4)静脈瘤、塞栓症</p> <p>講師③ 10時間(沐浴技術試験1H)</p> <p>第13回 7.心理・社会的問題をもつ褥婦のケア 1)養育能力の査定と多職種連携、特定妊婦の地域連携 2)産褥うつスクリーニング(EPDS)</p> <p>第14～15回 8.産褥期の臨床推論 外陰部痛、発熱、尿閉、恥骨痛、抑うつ、意識障害</p> <p>第16回 9.新生児の臨床推論(3H) 1)生後24時間以内の異常症状の観察と鑑別視点、対応 多呼吸、低血糖、けいれん</p> <p>講師④ 8時間</p> <p>第17回 10.新生児の助産技術 ※講師①③と共同 1)バイタルサイン測定、計測、沐浴 2)新生児系統的診察、成熟度評価</p> <p>第18回 11.ハイリスク新生児の診断とケアの実際 1)ディベロップメンタルケア</p> <p>第19回 2)急性期のケア</p> <p>第20回 3)回復期～成長期のケア</p> <p>講師⑤ 2時間</p> <p>第21回 12.退院にむけたケア 退院支援の実際、地域連携</p> <p>講師③</p> <p>第22回 沐浴技術試験(1H)</p> <p>終了試験 1H</p>	<p>講義</p> <p>講義</p> <p>講義</p> <p>講義</p> <p>講義</p> <p>講義</p> <p>演習</p> <p>講義</p> <p>講義</p> <p>講義</p> <p>講義</p>
評価方法	<p>1.筆記試験 80点 (講師①③ 50点 講師② 10点 講師④⑤ 20点)</p> <p>2.沐浴技術試験 20点</p>	
テキスト	<p>助産学講座7 助産診断・技術学Ⅱ 分娩期・産褥期 医学書院</p> <p>助産学講座8 助産診断・技術学Ⅱ 新生児期・乳幼児期 医学書院</p> <p>新生児学入門 医学書院</p> <p>助産師基礎教育テキスト第7巻 ハイリスク妊産褥婦・新生児へのケア 日本看護協会出版会</p> <p>マタニティ診断ガイドブック 医学書院</p>	
参考書	今日の助産、産婦人科診療ガイドライン産科編、助産業務ガイドライン	
学生へのメッセージ	本講義では、母性看護学の知識・技術を基礎として、助産診断と技術について学習します。産褥期、新生児の臨床推論では、正常逸脱、異常の病態を理解し、症状から必要な観察と鑑別法、ケアを学びます。授業の予習・復習を行い確実な知識と技術の習得を目指してください。	

【助産診断・技術学】